

先端科学技術研究科 修士論文要旨

所属研究室 (主指導教員)	ソーシャル・コンピューティング (荒牧 英治 (教授))		
学籍番号	2311211	提出日	令和 7年 1月 17日
学生氏名	西岡 竜生		
論文題目	Human-AI collaborationにおける対人スキルの影響調査		
要旨			
<p>人間とAIの協働によってAI単体を上回るパフォーマンスを発揮することが確認されており、今後社会にAIが浸透するにつれ、人とAIの協働が新たなチームワークとして注目されるはずである。近年においては、大規模言語モデル (Large Language Model; LLM) の発展により、人間とLLMの協働が様々な分野で検討されている。従来の研究ではLLMの性能向上や人間と効果的に協働するための方法に焦点が当てられてきたが、対人スキルなどのユーザ固有の能力がLLMとの協働に与える影響は明らかにされていない。そこで、本研究ではAIとの対話における対人スキルの役割に着目することで、人間とAIの協働に関する理解を深める。実験によって対人スキルがAIとの協働パフォーマンスに与える影響を調査した結果、対人スキルの低い人ほどAIの生成した回答を受け入れやすく、AIのパフォーマンスに敏感である傾向にあった。このことから、AIとの協働において、対人スキルはAIの生成したコンテンツにどの程度批判的に関わるかに影響することが示された。</p>			